

### 講演「地域医療構想と今後の地域連携について」

東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 医歯学系専攻環境社会医歯学講座 政策科学分野 河原 和夫 教授

河原和夫教授は、昭和47年の医療基本法案の発表からスタートした医療計画(地域医療計画)が、計画立案時から今日に至るまでの歴史的な経緯について説明しました。その中で、地域保健医療計画策定のための地域圏の設定として、広域市町村圏が妥当であると提言されたことに触れ、さらには現在の地域医療計画が抱える問題として、二次医療圏格差があることを指摘。最大と最小の医療圏の規模を比較すると、人口では118倍、面積では258倍という格差があることについてデータを使いながら説明しました。



さらに人口規模、患者の受療動向、疾病構造の変化、期間病院までのアクセス時間の変化などを考慮しながら、平成30年から始まる次期医療計画においては、構想区域と二次医療圏を一致させる必要があることを指摘しました。2025年が最終年となる地域医療構想の策定の際には、関係者により“協議の場”が設けられることになっており、二次医療圏などを単位として設置される予定ですが、交通網の発達にともなう患者の圏間移動が活発になり、疾病ごとに医療圏が異なること、地域間で医療資源密度が異なることなどを考慮する必要が生じていることも報告しました。



超高齢社会を迎えた今、地域医療に求められるサービスとして、在宅医療・介護など、生活の場としての医療・介護を地域で包括的に行うことが求められていること、また複数の慢性疾患を抱える高齢患者の増加や人口構成の変化にともなう医療需要の変化への柔軟な対応が求められることなどを説明しました。

メールマガジンにご登録ください!

医療連携支援センターでは、メールマガジンを発行しております。当院ホームページより医療連携支援センターにアクセスし、オレンジ色の「メルマガ申込」からご登録ください。



JR東日本：中央線・総武線 御茶ノ水駅下車 御茶ノ水橋口(徒歩5分)  
東京メトロ(地下鉄)：丸の内線 御茶ノ水駅下車東京医科歯科大学方面出口(徒歩1分) / 千代田線 新御茶ノ水駅下車 B1 出口(徒歩7分)

東京医科歯科大学医学部附属病院 医療連携だより 11号(平成28年4月発行)  
発行 〒113-8519 東京都文京区湯島1-5-45 東京医科歯科大学医学部附属病院医療連携支援センター TEL:03-5803-4655 FAX:03-5803-0119  
<http://www.tmd.ac.jp/medhospital/renkei/>

本書の無断複写(コピー)は著作権法上の例外を除き、禁じられています。

# 医療連携だより

- 東京医科歯科大学医学部附属病院の理念と基本方針
- 理念：安全良質な高度・先進医療を提供しつづける、社会に開かれた病院
  - 目標：1. 患者中心の良質な全人的医療の提供  
2. 人間性豊かな医療人の育成  
3. 高度先進医療の開発と実践  
4. 国民のニーズに応える開かれた病院

医療連携支援センター(地域連携室) TEL: 03-5803-4655 FAX: 03-5803-0119

財団法人日本医療評価機構 認定病院

## 平成27年度地域医療懇談会が開催されました



医療連携支援センター長(病院長補佐) 泉山 肇

### 地域社会に安全で質の高い医療を提供できるよう医療連携を推進します

平成28年2月4日、地域医療機関の皆様との連携強化を目的に「平成27年度地域医療懇談会」を開催致しました。平成25年度より懇談会を開催しておりますが、年々参加頂ける医療機関数も増え平成27年度は88医療機関の皆様と顔の見える懇談ができ盛会のうちに終わることができました。心より御礼を申し上げます。平成28年度診療報酬改定では、2025年に向けた医療機関の機能分化の推進がより明確化され、患者さんを地域につなげていく方が多々盛り込まれております。今後もこの方が強化されることが予想され、これまで以上の医療連携の構築が極めて重要課題となることは言うまでもございません。紹介・逆紹介、あるいは転院・退院調整、患者さんへの社会資源の情報提供など、患者さんを中心とした前方・後方連携の重要性を十分に認識すると共に、安心して来院いただき、質の高い医療を提供できるよう更なる体制の充実をはかってまいりたいと思っております。引き続き皆様からのご指導・ご支援そしてご協力を頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

### 医療連携支援センターの役割

- 紹介患者さんのスムーズな受け入れ
- 医療機関からの初診事前予約受付
- 入院・退院患者さんとそのご家族のサポート
- その他の医療・福祉相談



### TOPICS

- 医療連携支援センター長のご挨拶
- 懇親会開催について
- プログラム
- 講演会・懇談会報告
- 講演要旨



# Program

日時 平成28年2月4日(木) 19時開会  
場所 東京医科歯科大学 M&Dタワー

## 第1部

- 講演会 19時00分～  
M&Dタワー 2階 鈴木章夫記念講堂
- 司会 医学部附属病院医療連携支援センター長  
泉山 肇
- 座長 医学部附属病院副病院長(地域連携担当)  
下門 顕太郎
- 講演 本学大学院医歯学総合研究科政策科学分野 教授  
河原 和夫
- テーマ 「地域医療構想と今後の地域連携について」

## 第2部

- 懇親会 19時45分～  
M&Dタワー 26階 ファカルティラウンジ
- 司会 医療支援課長 工藤 晃
- 挨拶 医学部附属病院長 木原 和徳  
歯学部附属病院長 嶋田 昌彦

### 来賓紹介

浅草医師会会長	佐々木 聡 様
江戸川区医師会会長	玉城 繁 様
神田医師会会長	加賀 一兄 様
小石川医師会会長	須田 均 様
江東区医師会会長	岡本 克郎 様
墨田区医師会会長	市川 菊乃 様
中央区医師会会長	市川 尚一 様
千代田区医師会会長	泉田 秀輝 様
日本橋医師会会長	大辻 正高 様
文京区医師会会長	金 吉男 様
小石川歯科医師会会長	志賀 泰昭 様
文京区歯科医師会会長	安東 治家 様
文京区薬剤師会会長	川又 靖則 様

乾杯 理事 田中 雄二郎

### 《ご歓談》

閉会挨拶 医学部附属病院医療連携支援センター長  
泉山 肇

# 地域医療懇談会が開催されました

平成28年2月4日、第3回目となる平成27年度地域医療懇談会が、東京医科歯科大学M&Dタワーで開催されました。13の医師会・歯科医師会・薬剤師会、および病院・クリニックなど、88機関の関係者の皆様にご参加いただき、顔の見える交流が活発に行われ、日頃お世話になっている地域医療機関の皆様から、貴重なご意見を伺うことができました。



### ご挨拶

理事・副学長(医療・国際協力担当) 田中 雄二郎

昨年度末のお忙しい中、医師会・歯科医師会・薬剤師会の皆様をはじめ、多くの地域医療機関の皆様にご参集いただき大変有難うございました。お陰様をもちまして平成27年度地域医療懇談会を盛会のうちに終えることができましたこと、心より感謝申し上げます。今回より医学部附属病院、歯学部附属病院による合同開催と致しましたが、東京医科歯科大学が地域完結型医療を推進する上でどのような役割を担っていくべきか絶えず検証しながら皆様との医療連携に尽力する所存でございます。

本年度4月より大川淳教授(整形外科)が医学部附属病院長に就任いたしました。嶋田昌彦歯学部附属病院長ともどもご支援ならびにご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



## 第一部 講演会

### 地域医療構想と今後の地域連携について

本学大学院医歯学総合研究科政策科学分野 教授 河原 和夫

第1部の講演会では、医学部附属病院副病院長で地域連携担当の下門顕太郎教授が座長を務め、河原和夫教授から、医療計画(地域医療計画)の歴史的な経緯、医療圏による格差が起す問題、人口構造の変化や超高齢社会における医療ニーズの変化などに地域医療がどう対応すべきかについて説明しました。

(詳細については、裏面をご覧ください)



## 第二部 懇親会

### 笑顔で強化される地域医療のチームワーク

第2部は、M&Dタワー 26階のファカルティラウンジに移動して、お茶の水周辺の夜景を楽しみながらの懇親会を行いました。日常の地域医療連携業務では、電話、FAX、メールなどによるやり取りが多い中、懇親会を通じて、実際にお会いして話をする事で、医療機関の皆様との連携がより一層深まり、有意義な会となりました。